

に議案第2号について、村長より訂正請求が提出され、訂正後の議案第2号について、総務社会委員会で審査が行われた。3月14日に予算特別委員会を開催し、教育委員会スポーツ課の所管事項について再度審査をした。

▽委員全員の賛成により原案のとおり可決すべきものと決定。

●国民健康保険事業勘定特別会計予算

歳入歳出予算総額を12億5138万5千円とするもので、前年比1980万円、1.6%の増。

歳入では、国保税2億8602万円、国庫支出金2億9824万3千円。一般会計保険基盤安定繰入金5400万円。基金繰入（収入不足分）2122万3千円など。歳出では、保険給付費7億8224万7千円、後期高齢者支援金1億7966万1千円。共同事業捻出金1億1320万5千円など。

問 一般被保険者移送費とは。

答 病院に入院している被保険者が、病院の指示でほかの病院に移動した場合に給付する費用です。

問 保険税の未納により保険証を持っていないケースは。

答 滞納の場合、税務課が確認して1ヶ月ごとに短期証を渡していますが、来ない場合は空白期間が生じる可能性はあります。

▽委員全員の賛成により原案のとおり可決すべきものと決定。

●後期高齢者医療特別会計予算

歳入歳出予算の総額を6820万円とするもので、前年比26万3千円、0.4%の増。歳入では、保険料4839万7千円、保険基盤安定繰入金1859万9千円など。歳出では、後期高齢者医療広域連合保険料負担金6700万6千円など。

▽委員全員の賛成により原案のとおり可決すべきものと決定。

●下水道事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を6億3771万円とするもので、前年比5979万9千円、10.3%の増。歳入では、使用料1億8100万円、一般会計繰入金2億9500万円、村債1億2800万円など。歳出では、公債費4億7378万1千円、浄化センター長寿命化計画策定に1000万円、東部農集排総合事業4608万7千円など。

問 受益者負担金電算委託料609万円について。

答 徴収対策として、税務課の固定資産のデータと連動し、土地の異動が定期的に表示できれば、賦課対象地の管理等に利用できるというメリットがあります。

問 平成13年のシステム移行時には大変な混乱をしたと聞いているが、どう対応するか。

答 実態テスト、結合テスト、受け入れテスト、総合検証、運用検証等、十分な対策を講じ、過去のようなことがないようにします。

●農業集落排水事業特別会計予算

歳入歳出予算総額を3452万2千円とするもので、前年比149万8千円、4.2%の減。歳入では、使用料85



河津町姉妹都市提携30周年記念・白馬村民号 2月19日

▽委員全員の賛成により原案のとおり可決すべきものと決定。

問 後の扱いは。

2万2千円、一般会計繰入金2350万円など。歳出では、公債費2473万6千円、維持管理費961万5千円など。東部地区の償還金の今の扱いは。

答 引き続きこの会計で処理していきます。

▽委員全員の賛成により原案のとおり可決すべきものと決定。